

神田川整備工事(白鳥橋上下流) 工事説明会

令和6年3月6日(水) 19:00～ 小石川運動場 会議室

東京都 第六建設事務所

本日お話しすること

- ① 神田川整備の概要について
- ② 神田川整備工事の施工内容について

本日お話しすること

①神田川整備の概要について

1. 神田川整備事業について
2. 白鳥橋の架け替えがなぜ必要か
3. 今回工事について

1. 神田川整備事業について

神田川流域の概要



- 流域概要
 - 流域面積 105km² ※都内の中小河川では最大規模
 - 延長 24.6km
 - 支川 善福寺川、妙正寺川、江古田川、日本橋川（派川）、亀島川（派川）

神田川流域の整備方針（洪水対策）

「広げる」

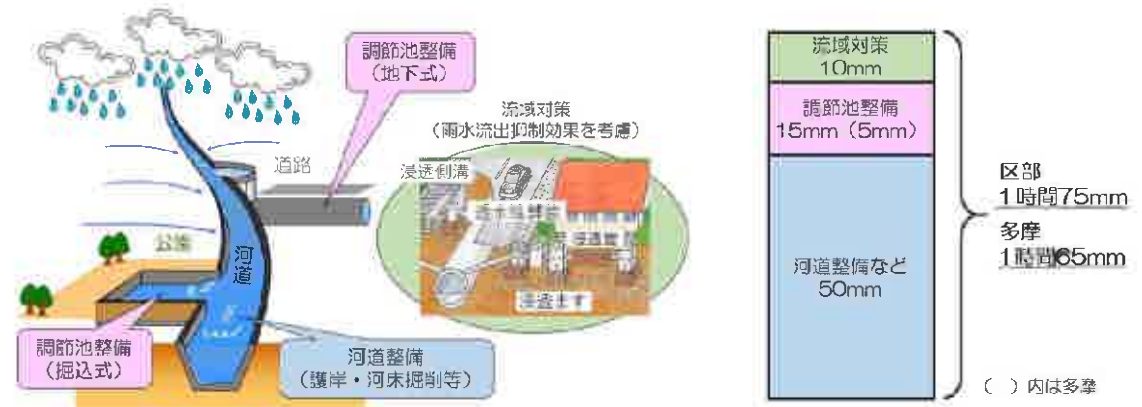
1時間あたり50mmの降雨に対応する
河道を整備する。

「溜める・浸透させる」

調節池や河川への流出を抑制する



河道整備と流域対策を組み合わせると1時間あたり
75mmの降雨に対応する。



神田川流域における洪水対策施設整備事例



河道整備（護岸整備）本工事にて実施



水道橋分水路整備（呑口）
（河川沿いにトンネルを作って川の機能を補う）



調節池整備（環七地下調節池）
（洪水を一時的に貯留する）

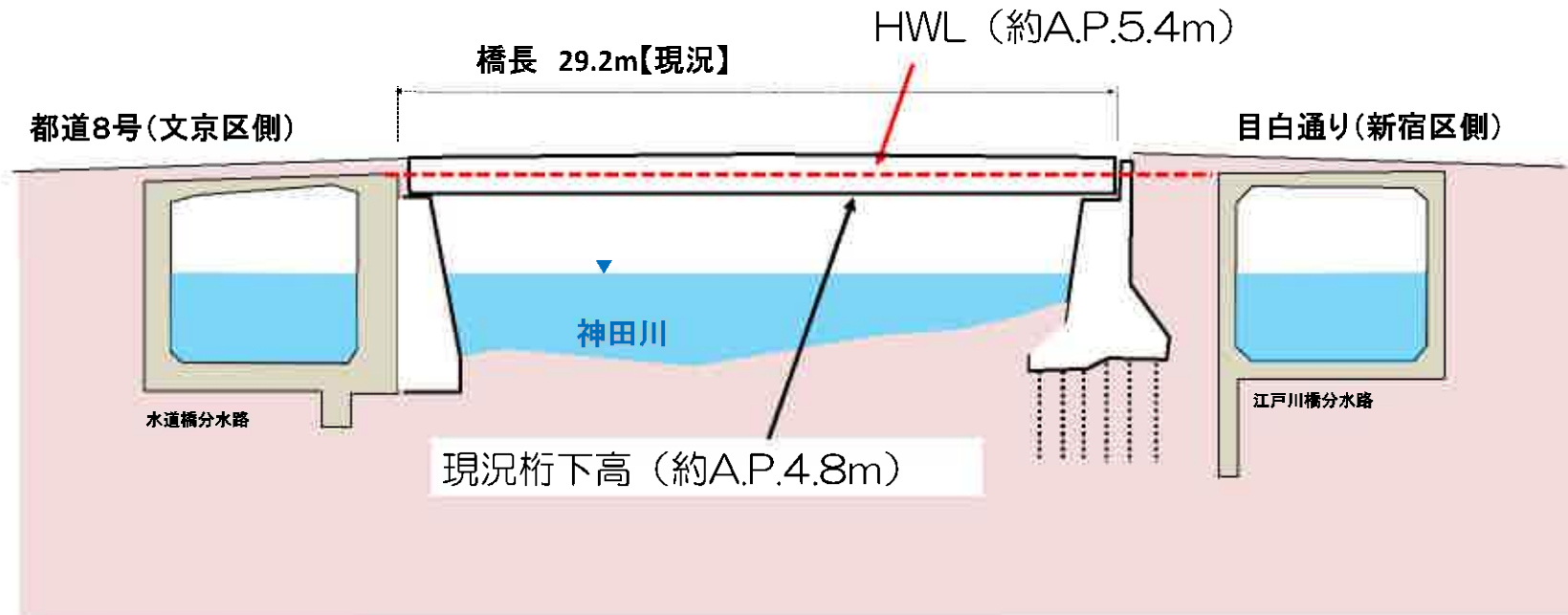
六建管内の神田川整備状況（小石川橋～駒塚橋）



2. 白鳥橋の架替がなぜ必要か？

白鳥橋の架替が必要な理由

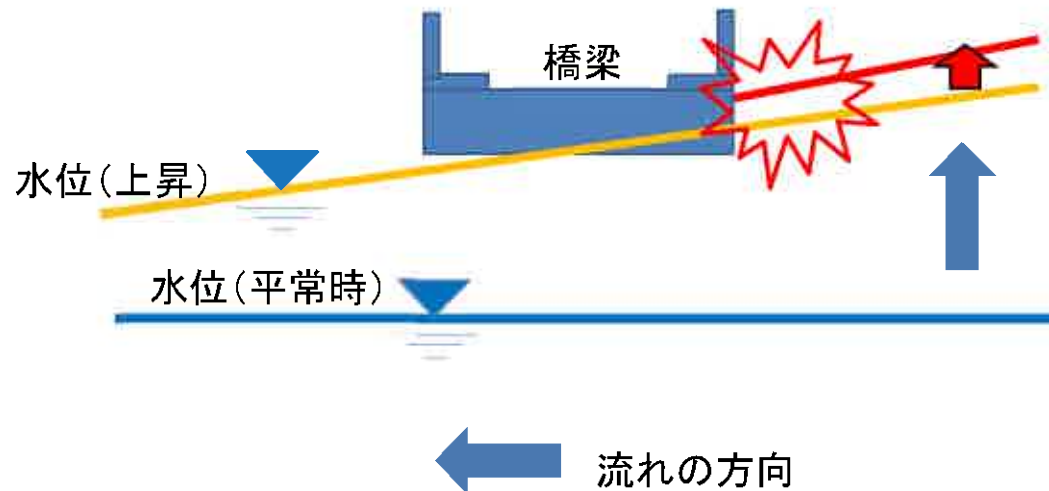
- 白鳥橋の桁下は、計画の高さ（HWLと言います）に対して高さが不足しており、洪水を安全に流すために橋の嵩上が必要となっています。



※東京都の河川事業では標高をA. P(エーピー)で表します。隅田川河口付近の平均水位を基準にした高さのことです。

白鳥橋の架替が必要な理由

- 橋の下面の高さが低いため、水が流れにくくなり、洪水の危険が増します。



平成17年9月妙正寺川天神橋

神田川流域における過去の洪水発生状況

平成5年8月台風11号による洪水
(神田川高砂橋付近 ※中野区)

(平常時)



(台風時)



神田川流域における過去の洪水発生状況

同台風11号（神田川 西江戸川橋付近）

※新宿区水道町、西五軒町、東五軒町、文京区水道一、二丁目付近

（平常時）※現在の写真



（台風時）



神田川流域における過去の洪水発生状況



昭和 56 年 7 月神田川神高橋付近



平成 17 年 9 月妙正寺川天神橋

白鳥橋の架替が必要な理由

- 平成23年8月26日～27日にかけての出水（台風11号）では、河川水位が桁下高以上となり、危険な状態となりました。



平成23年8月26日出水時の状況

洪水想定浸水区域図

対象降雨：神田川流域の1時間最大雨量100mm、24時間総雨量327mm

年超過確率1/100(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/100(1%))



3. 今回の工事について

今回工事概要

神田川整備工事（その43）その2について

■ 工事概要

工事件名：神田川整備工事（その43）その2

工事箇所：東京都文京区後楽二丁目から新宿区新小川町地内まで

工期：令和5年10月6日～令和9年2月26日

概要：白鳥橋橋梁工事：作業土工、旧橋撤去工、橋台構築工、仮設工

神田川護岸工事：河川土工、作業土工、既設護岸撤去工、護岸工、仮設工

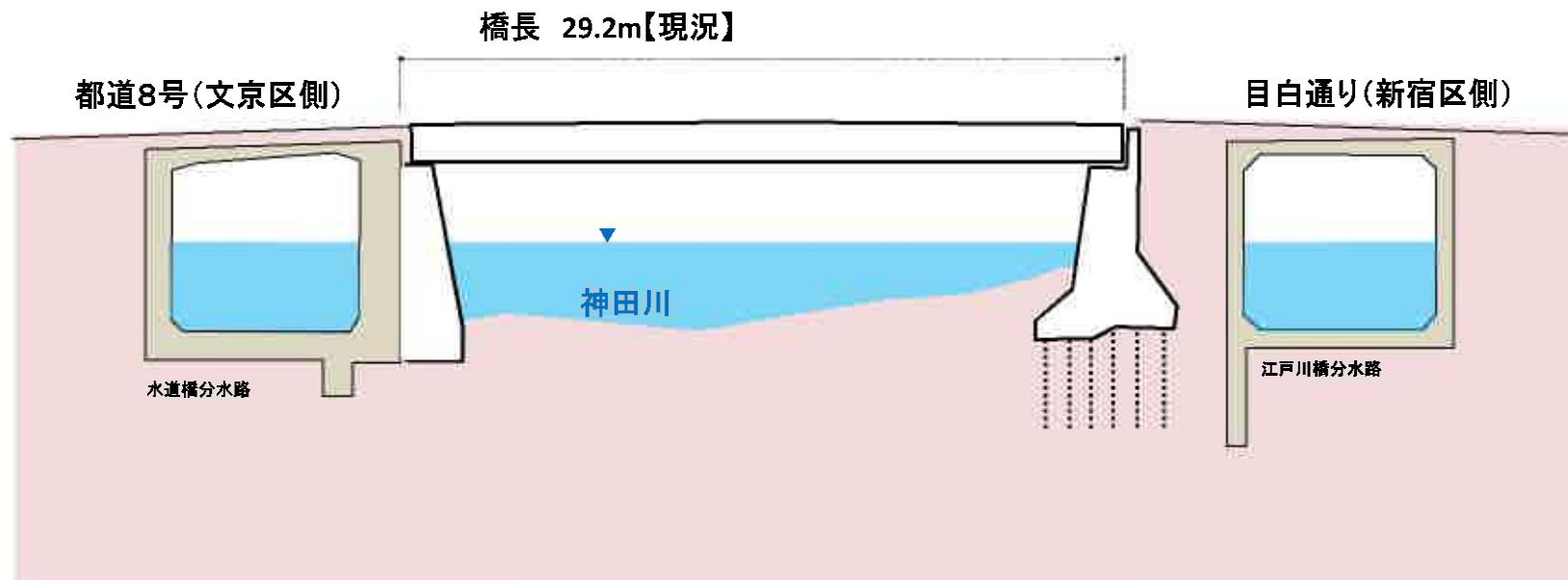
工事用道路工事：道路工、道路附属物工、仮設工

工事受注者：真柄建設株式会社



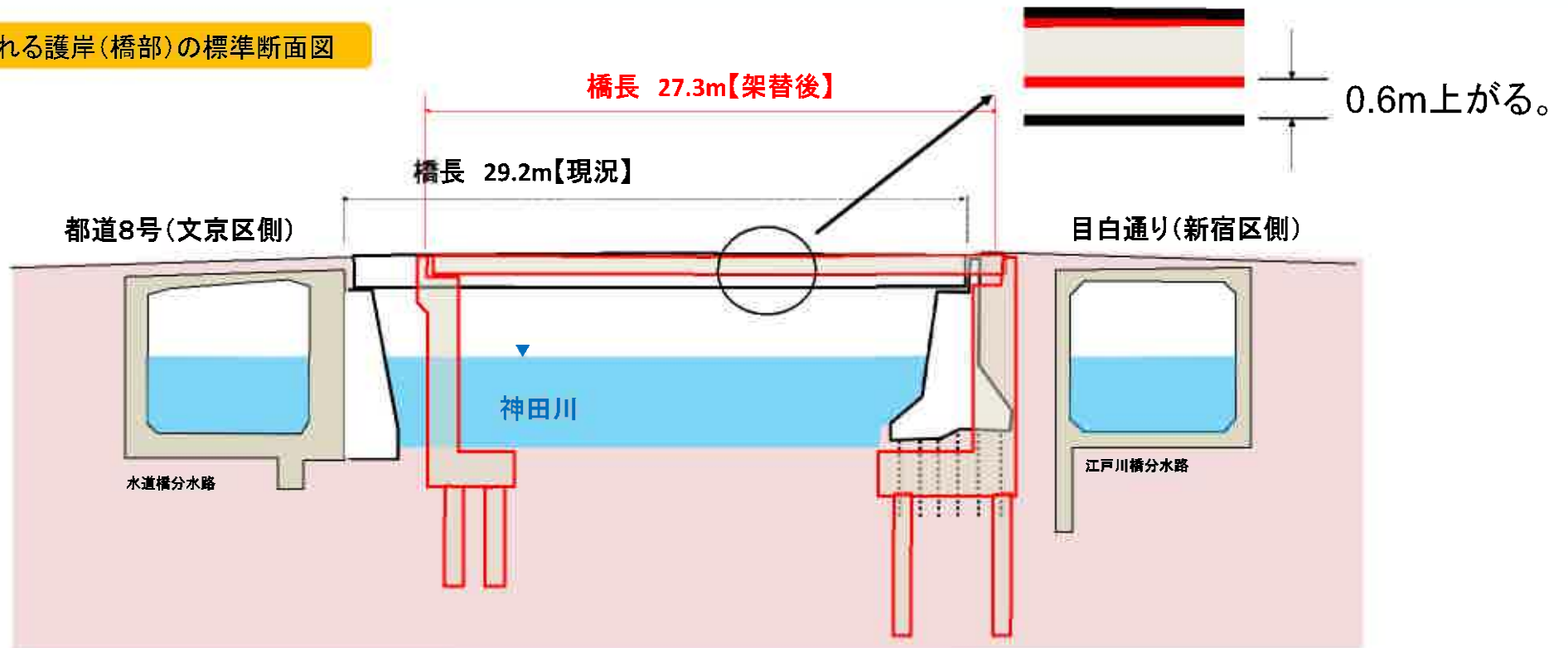
旧橋と新橋

整備される護岸(橋部)の標準断面図



旧橋と新橋

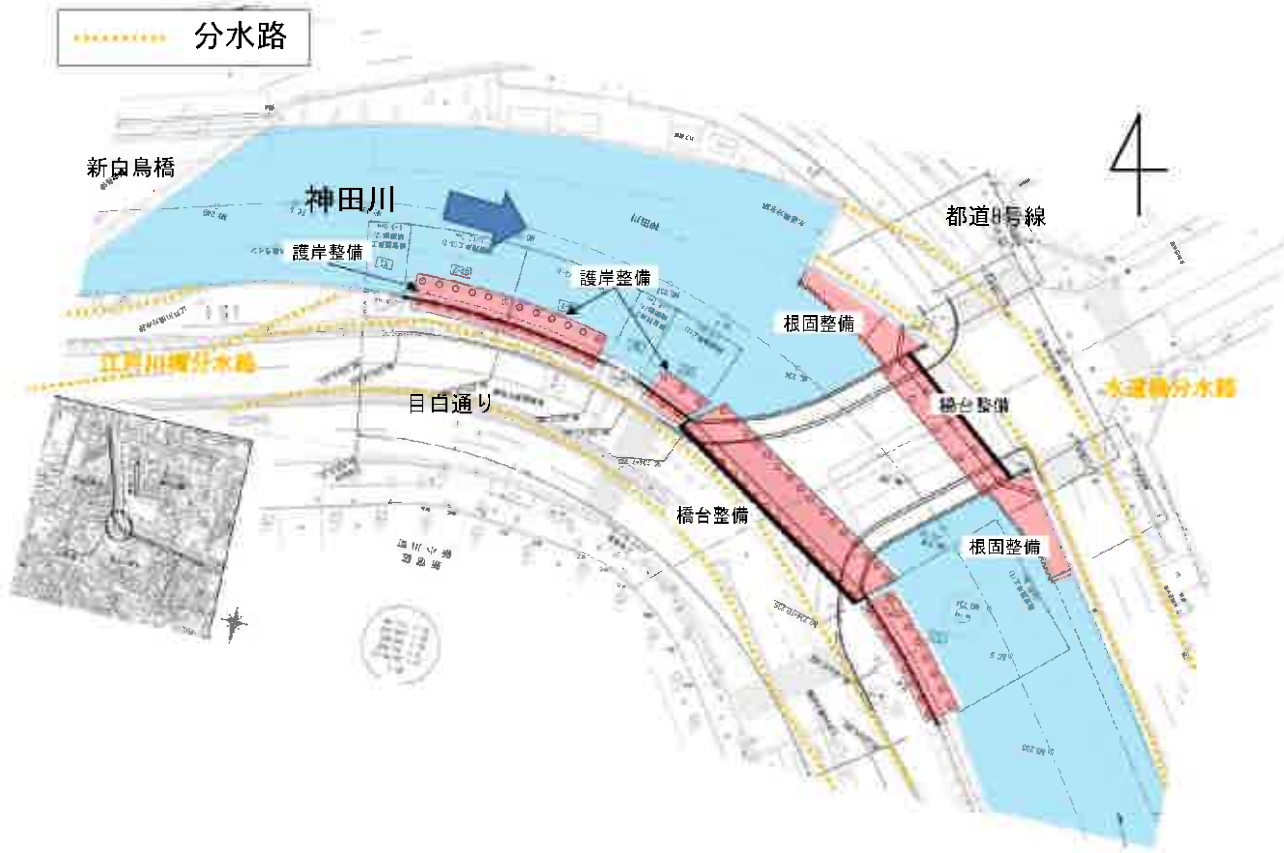
整備される護岸(橋部)の標準断面図



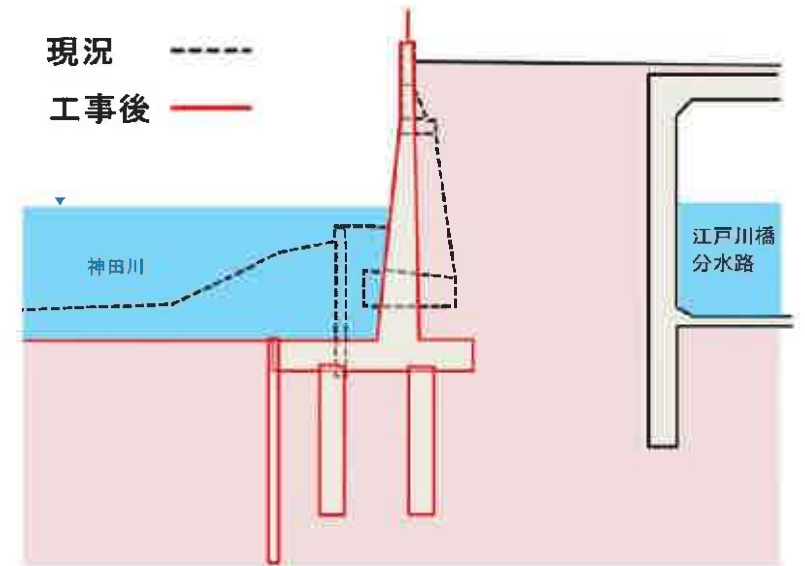
架替により桁下高は約0.6m上がります。

新護岸

整備される護岸の平面図

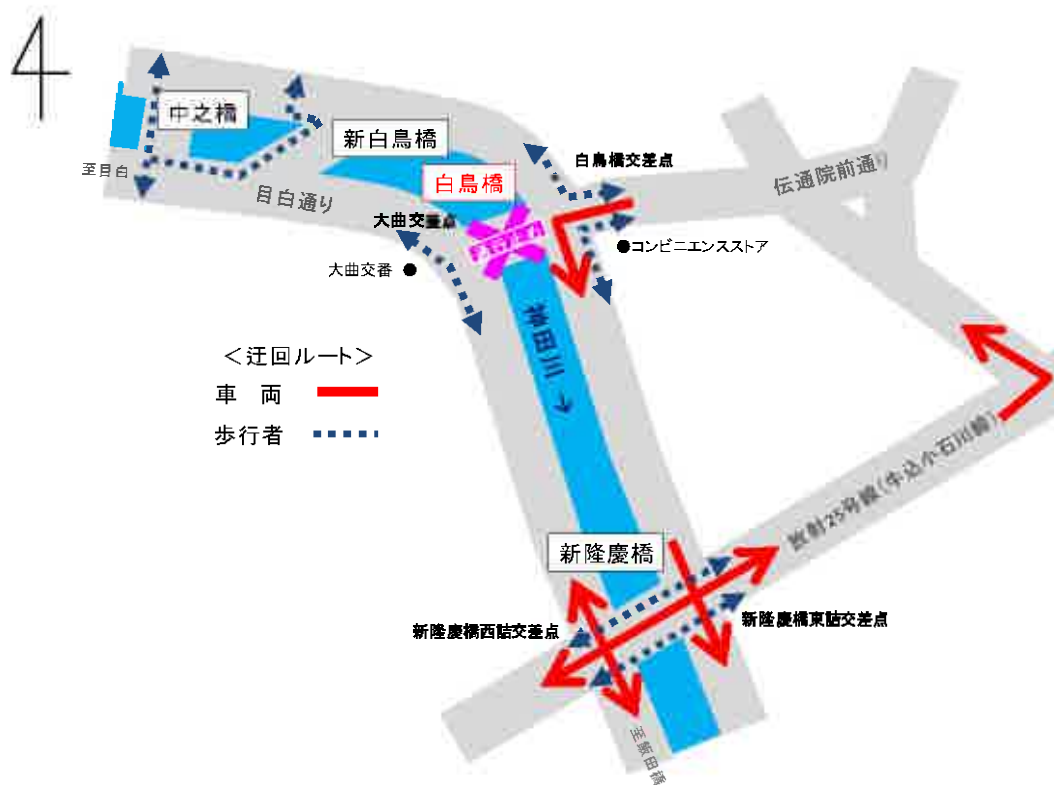


整備される護岸の標準断面図



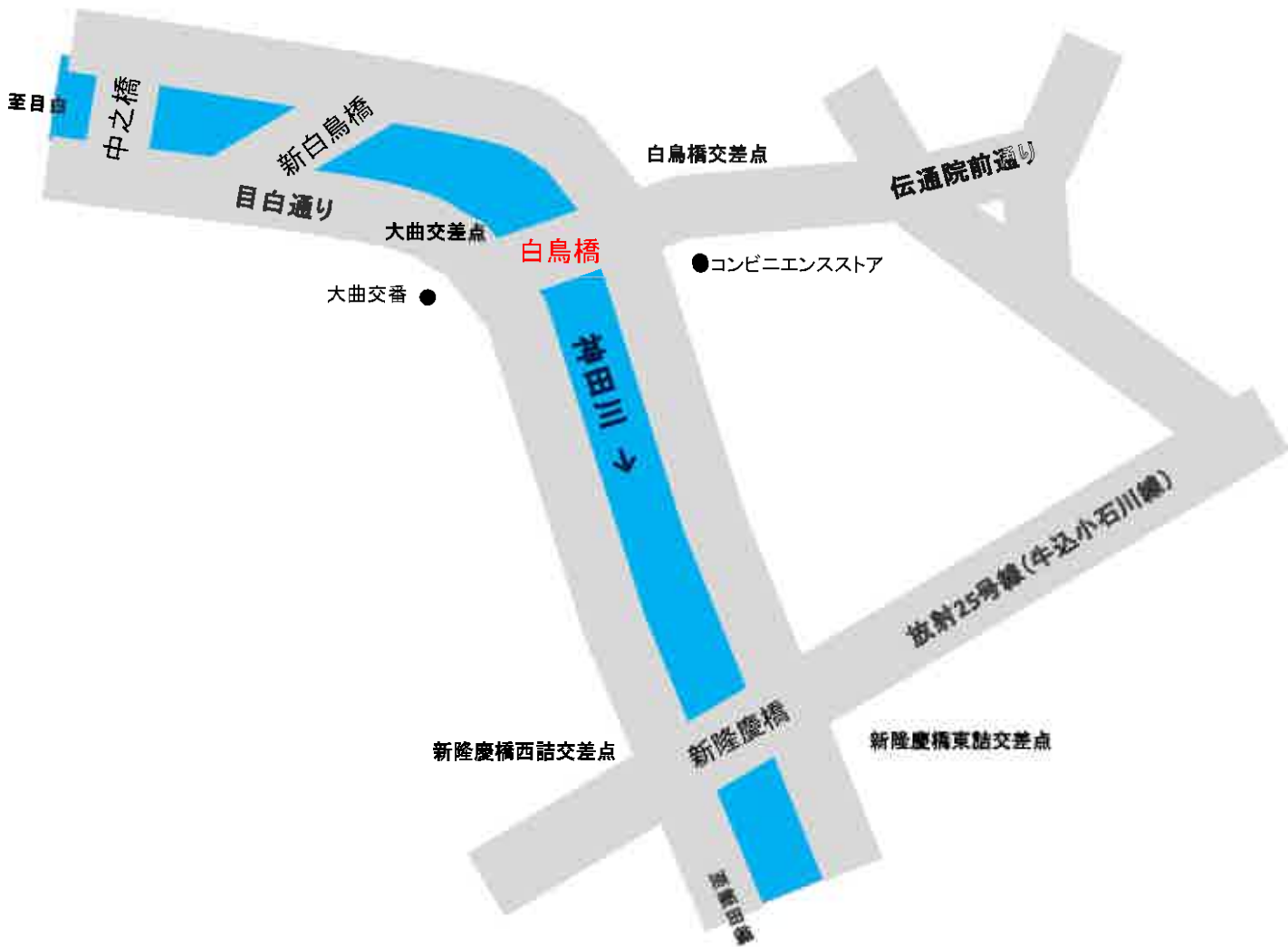
橋の撤去と迂回ルート

- 工事に伴い、白鳥橋は撤去します。
- 車両は下流側の新隆慶橋を迂回していただきます
- 歩行者は、白鳥橋上流の新白鳥橋、中之橋を迂回していただきます。
- 通行止め期間は令和6年度～令和9年度（4年間）を予定しています。



白鳥橋架替工事期間中の歩行者動線

4



白鳥橋架替工事期間中の歩行者動線

4



白鳥橋架替工事期間中の歩行者動線

4



- 工事期間中は、遠回りとなってしまいますが上流側の新白鳥橋への迂回をお願いします。
- ご不便をおかけし大変申し訳ございません。ご理解・ご協力のほどよろしくお願いします。

完成イメージ図

- 白鳥橋の完成は、令和9年度を予定しています。

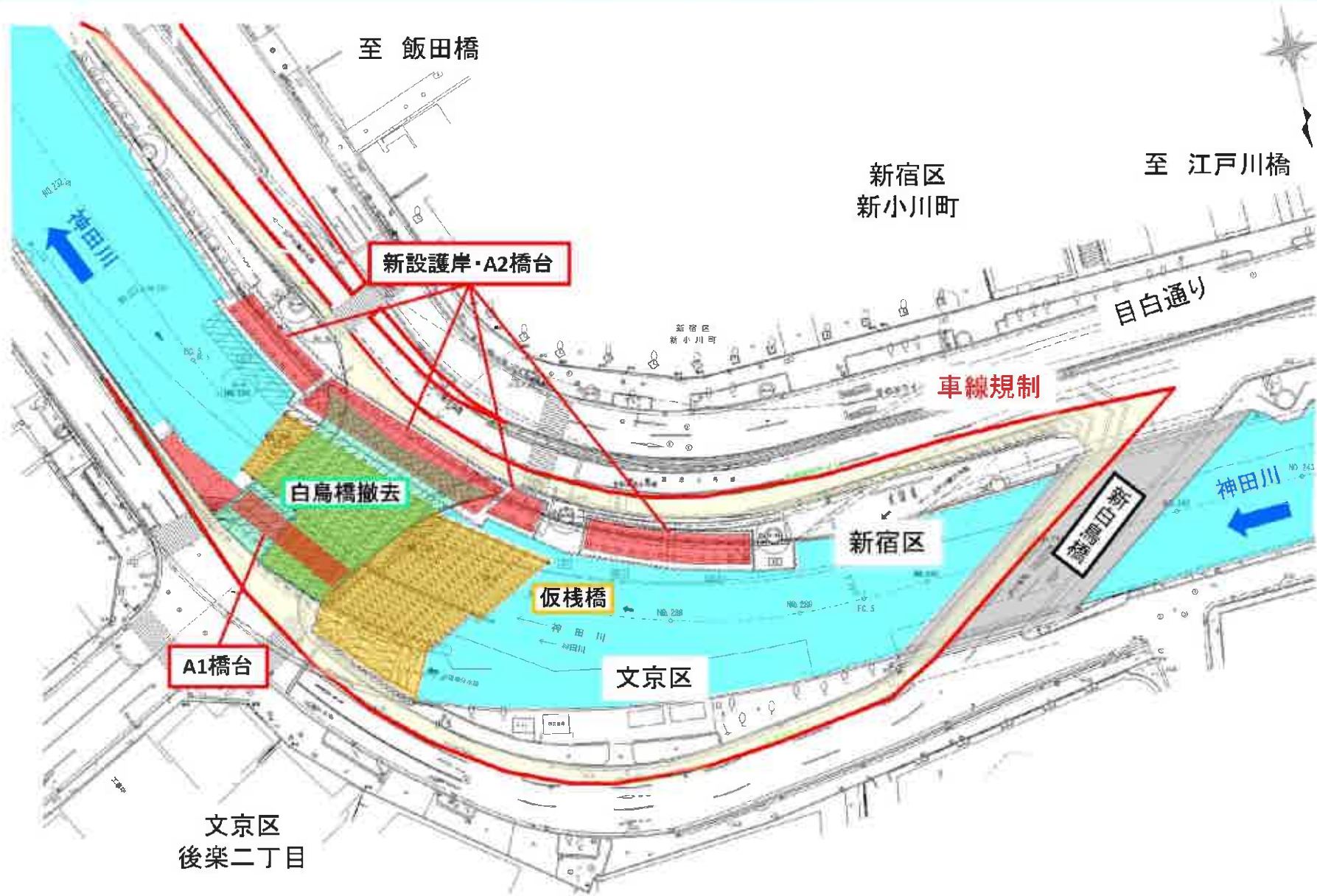


完成時イメージ

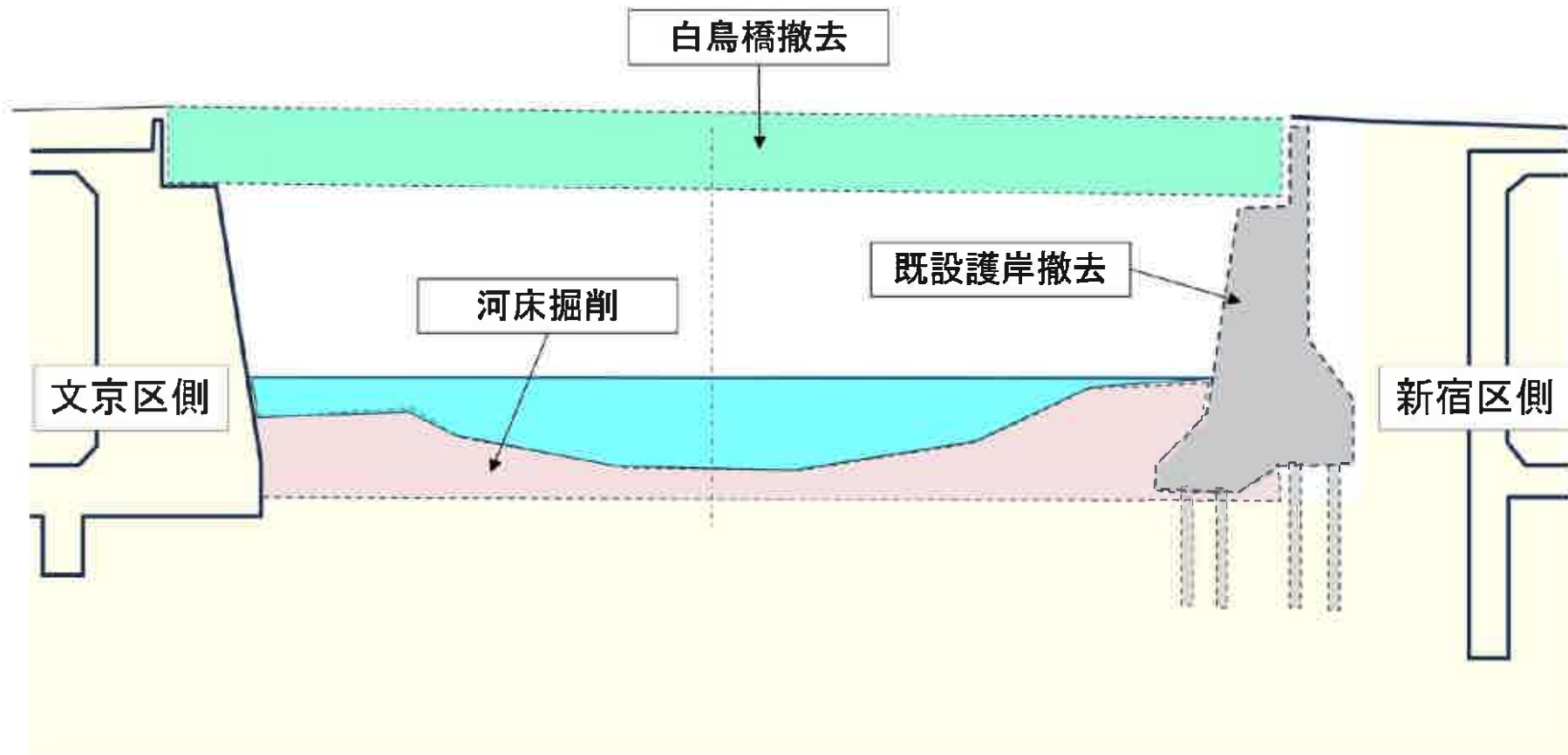
②神田川整備工事の施工内容について

東京都 第六建設事務所
真柄建設 株式会社

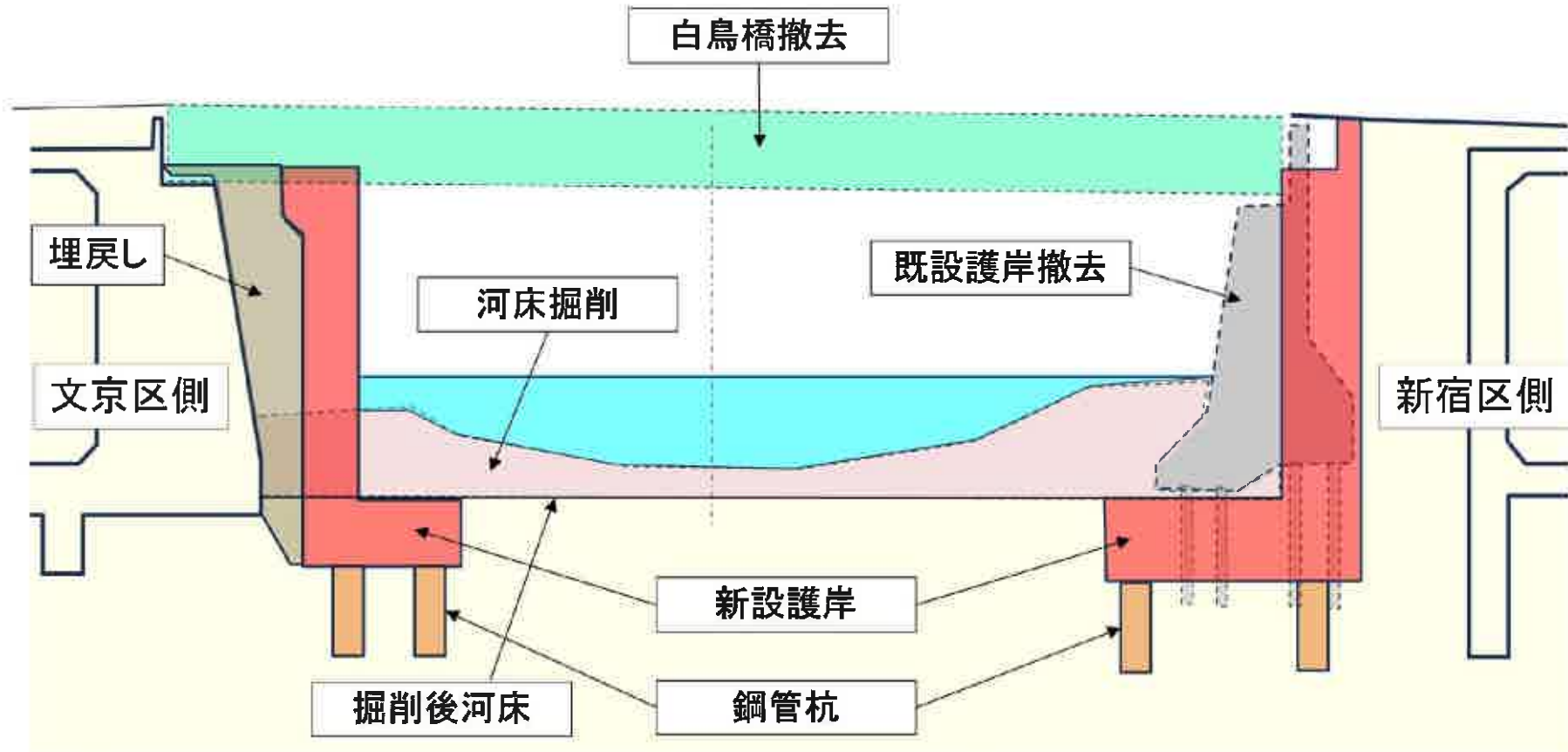
今回工事区間



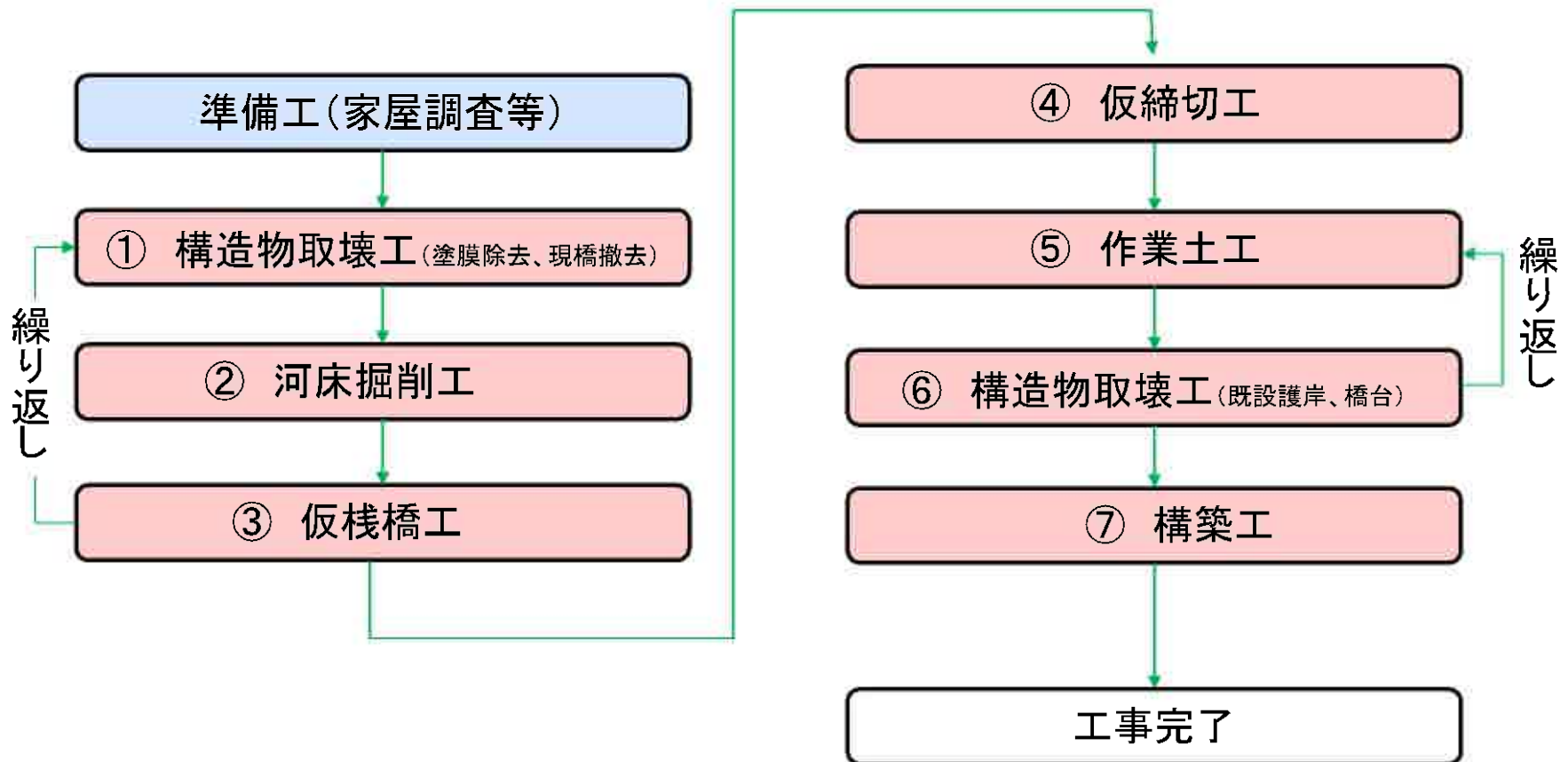
標準断面図



標準断面図



施工フロー

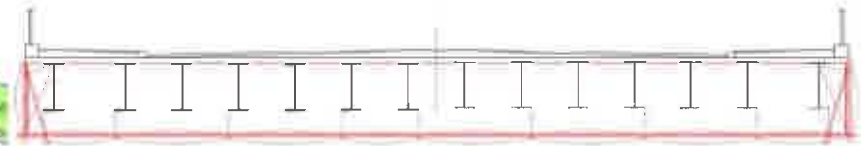


①構造物取壊工（塗膜除去工）

白鳥橋の撤去に先立ち、塗膜除去を行います。
施工の際は、既設作業構台より施工を行うため、白鳥橋は通行可能です。

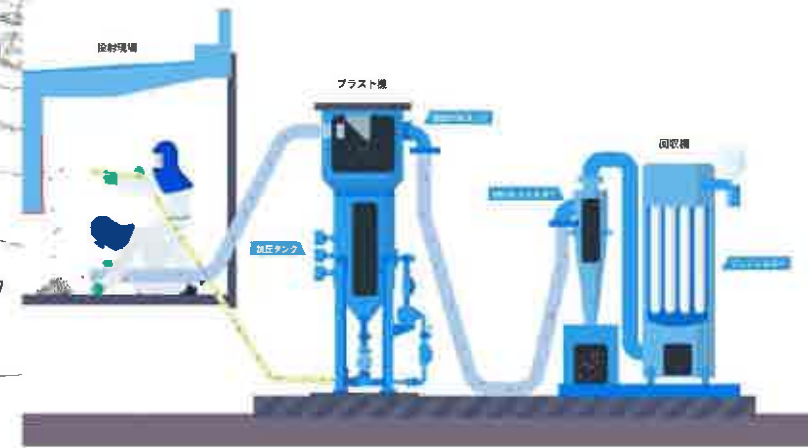


足場組立（吊り足場）



※塗膜除去を行うための足場を組立ます。

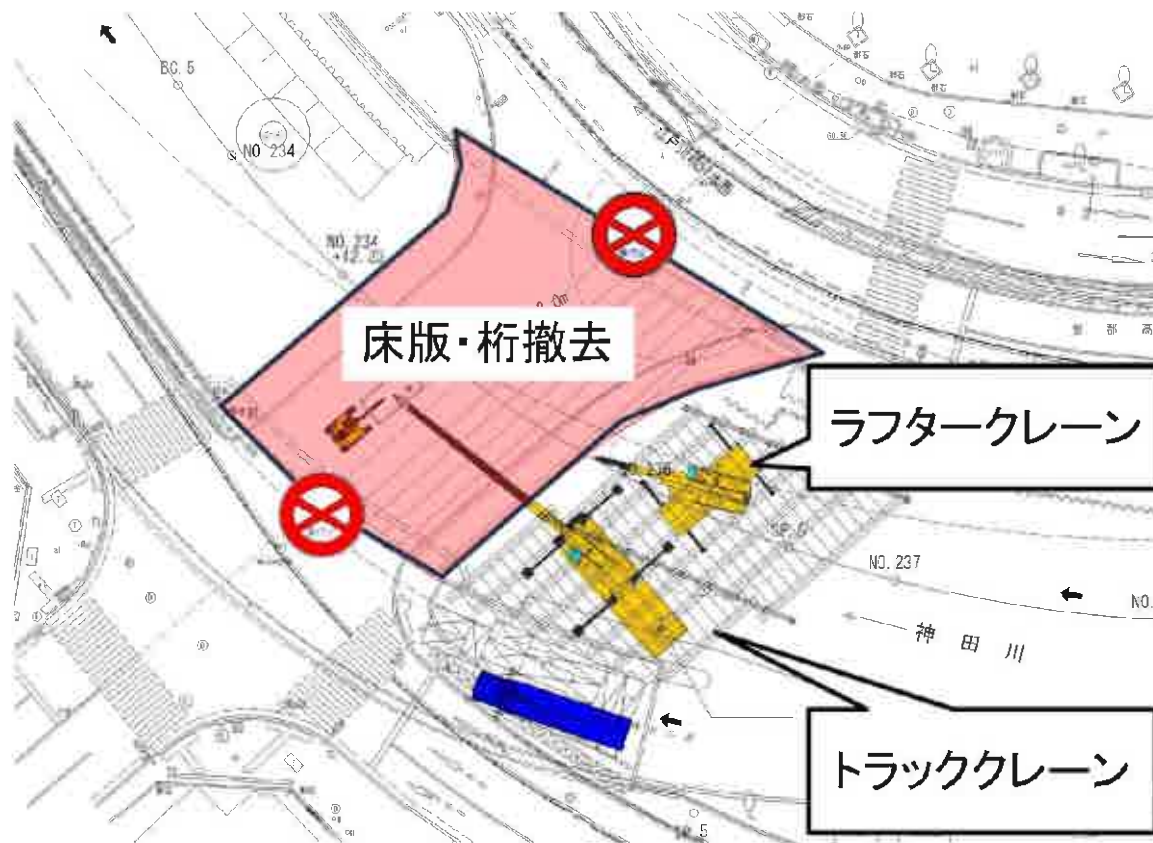
施工イメージ



※循環式ハイブリッドプラストシステム工法協会より

①構造物取壊工（現橋撤去）

塗膜除去完了後、白鳥橋の撤去を行います。
施工の際は、**白鳥橋全面通行止め**となります。



床版撤去



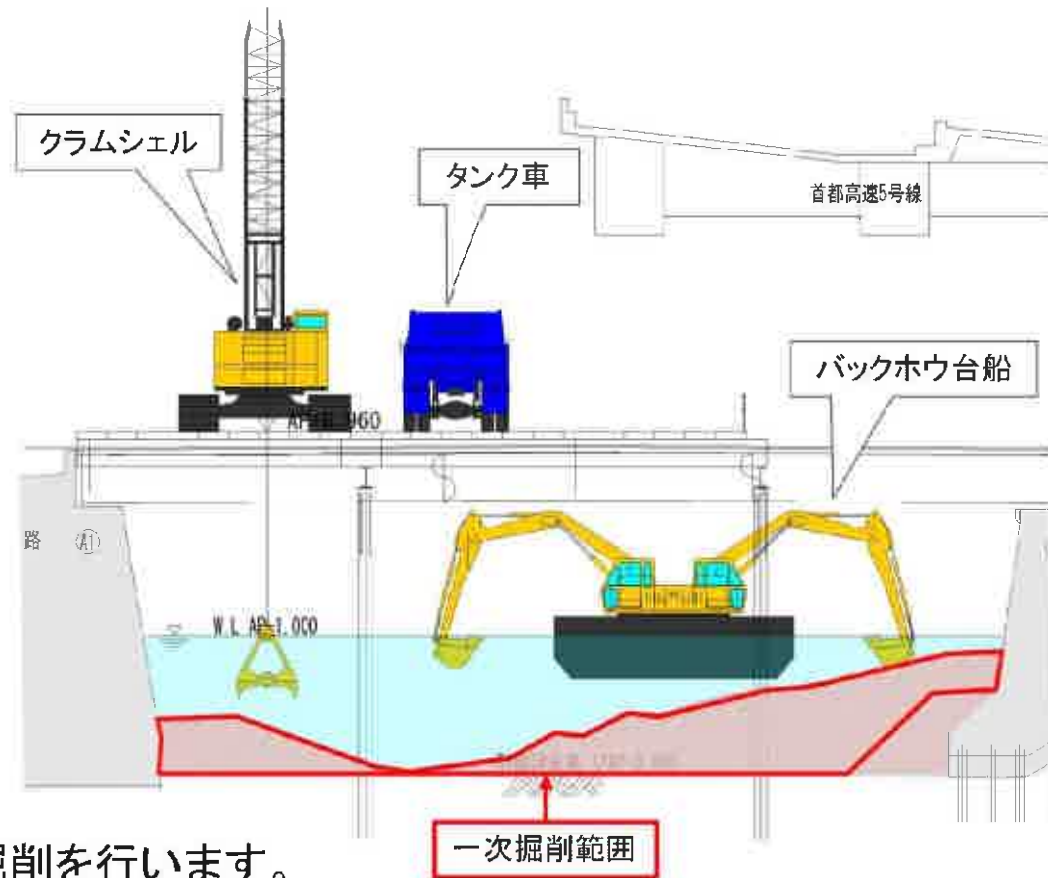
桁撤去



白鳥橋撤去は、河床掘削工・仮栈橋工に合わせて
3回に分けて撤去します。

②河床掘削工

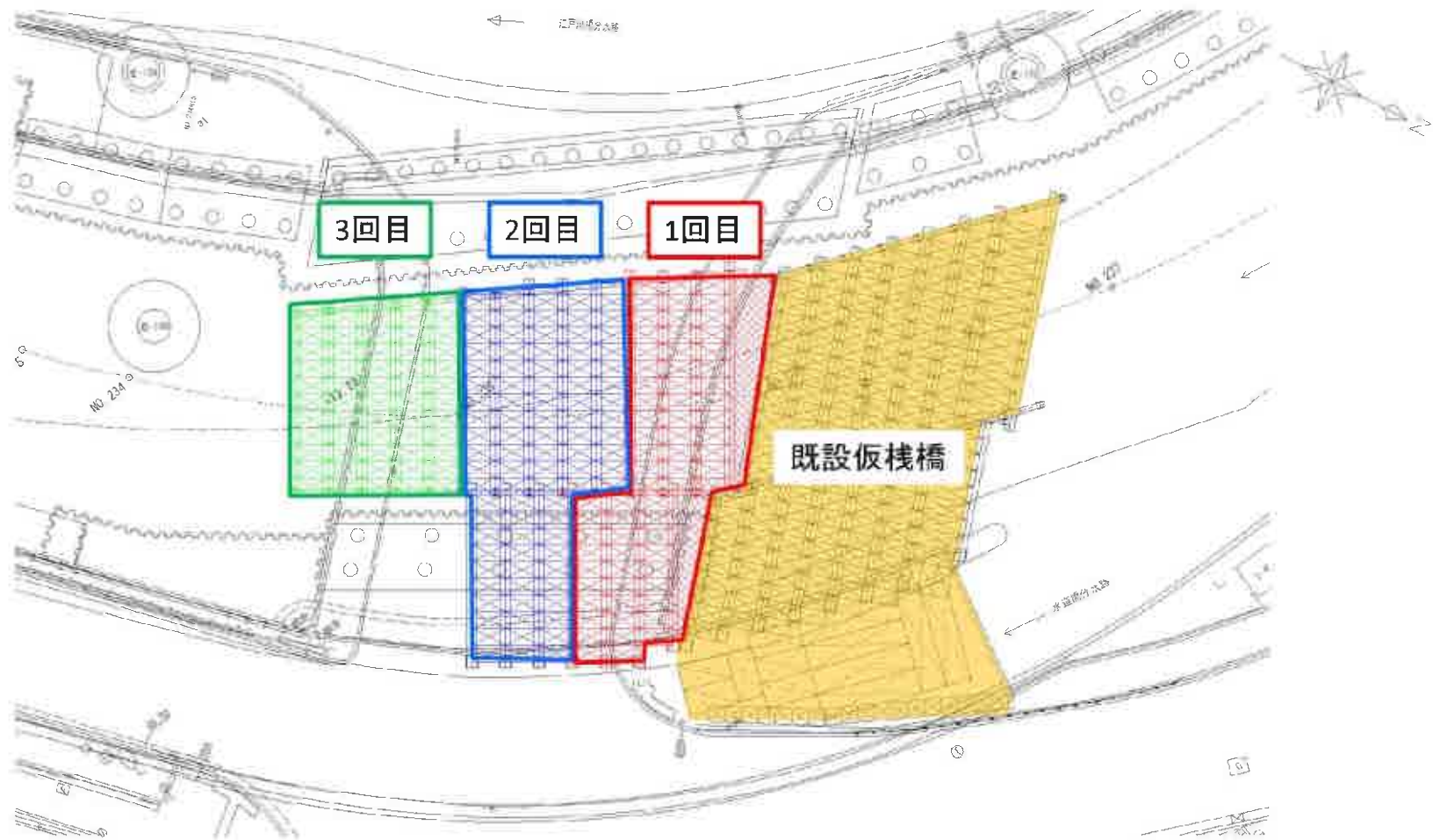
現橋撤去後、河川内の土砂をバックホウ台船にて掘削を行います。
集積した土砂は、仮栈橋上よりクラムシェルにてタンク車に積み込み搬出します。
工事車両の搬出入が多くなりますので、交通誘導員により適切に誘導を行います。



白鳥橋撤去に合わせて2回に分けて掘削を行います。

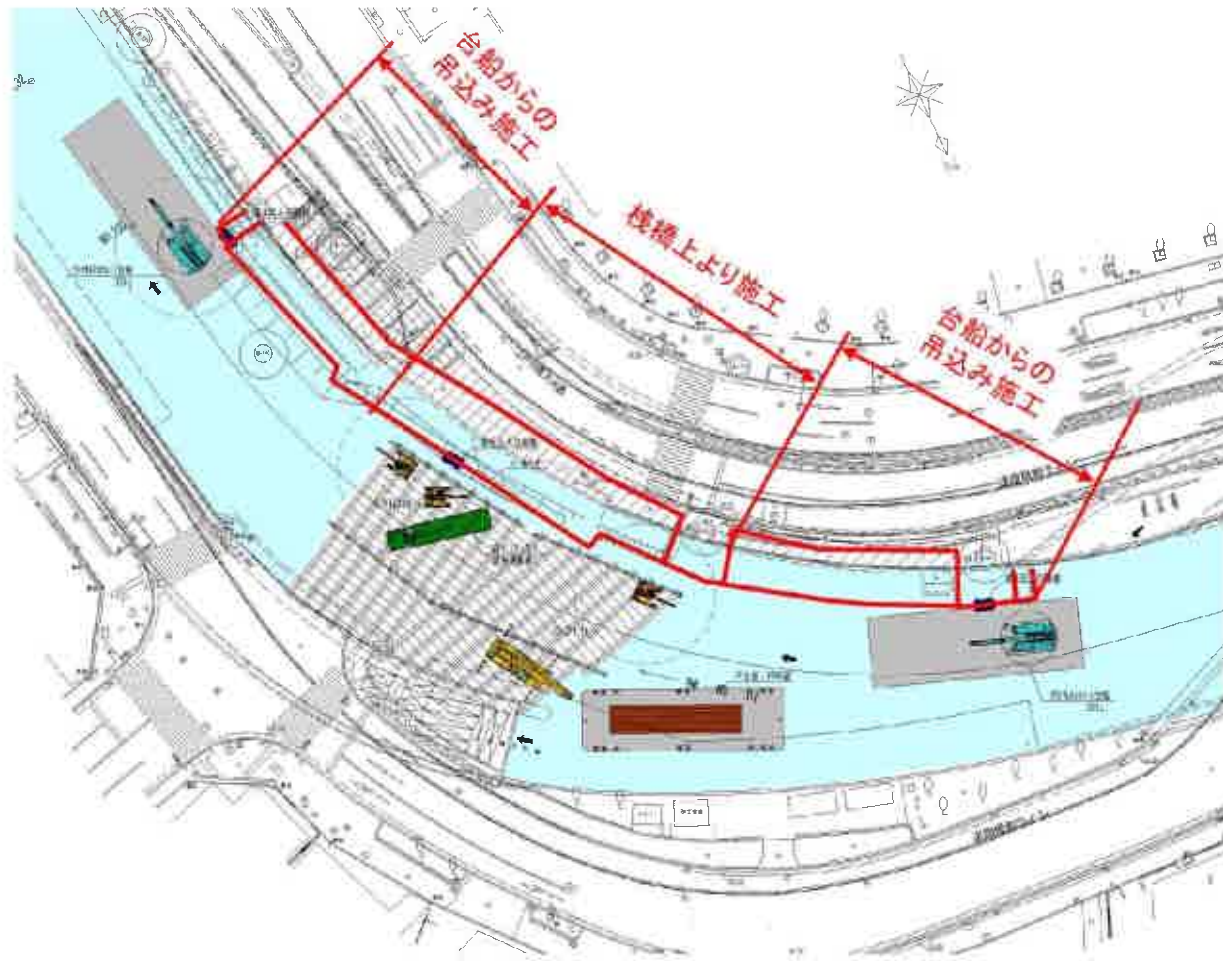
③仮棧橋工

白鳥橋撤去、河床掘削完了後、仮棧橋の設置を行います。
施工は既設仮棧橋・河川内で行い、3回に分けて施工を行います。
工事車両の搬出入が多くなりますので、交通誘導員により適切に誘導を行います。



④仮締切工

仮棧橋設置後、陸側・川側に鋼矢板を圧入し、仮締切を行います。



施工状況

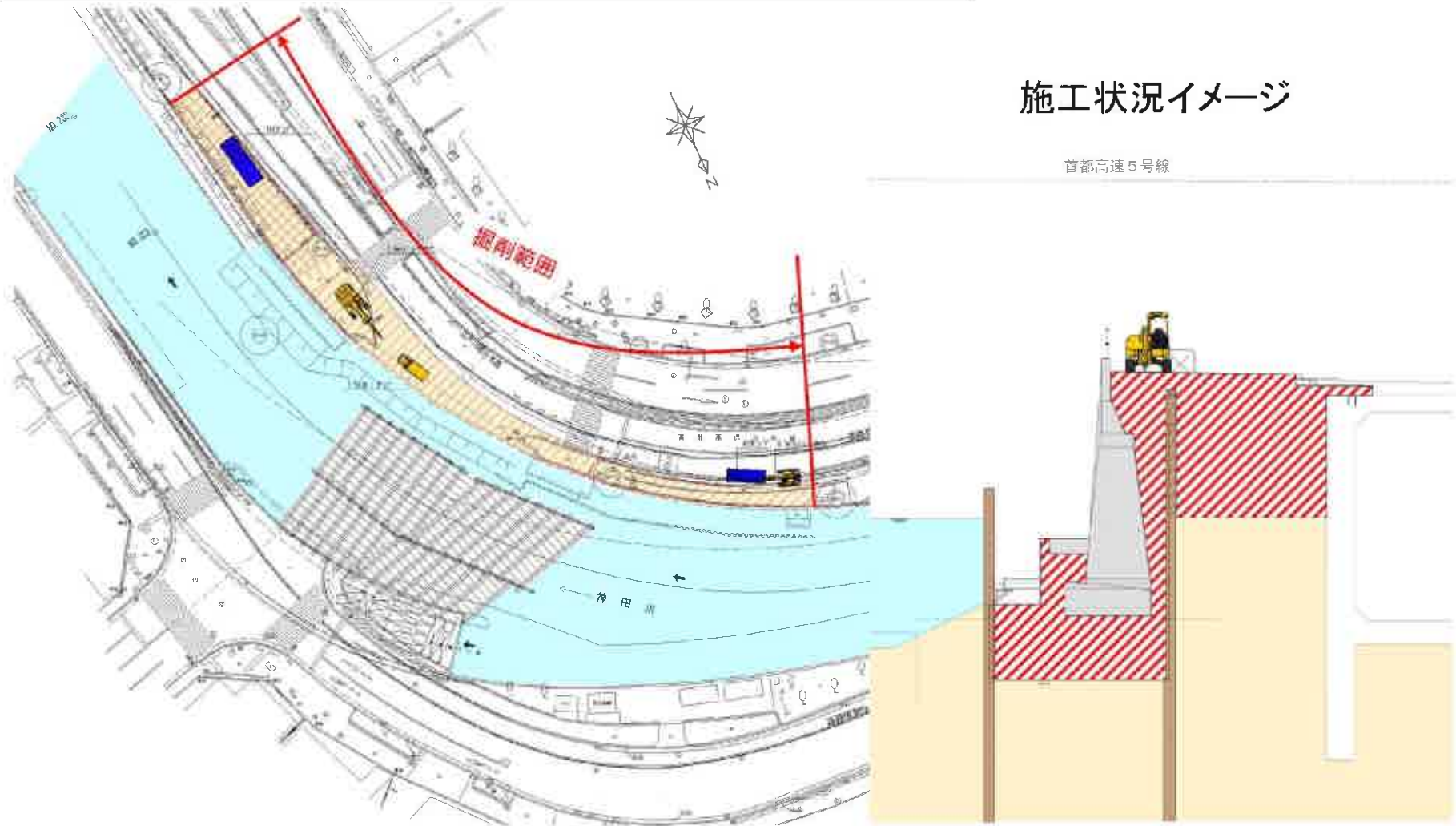


油圧圧入引抜機



⑤作業土工

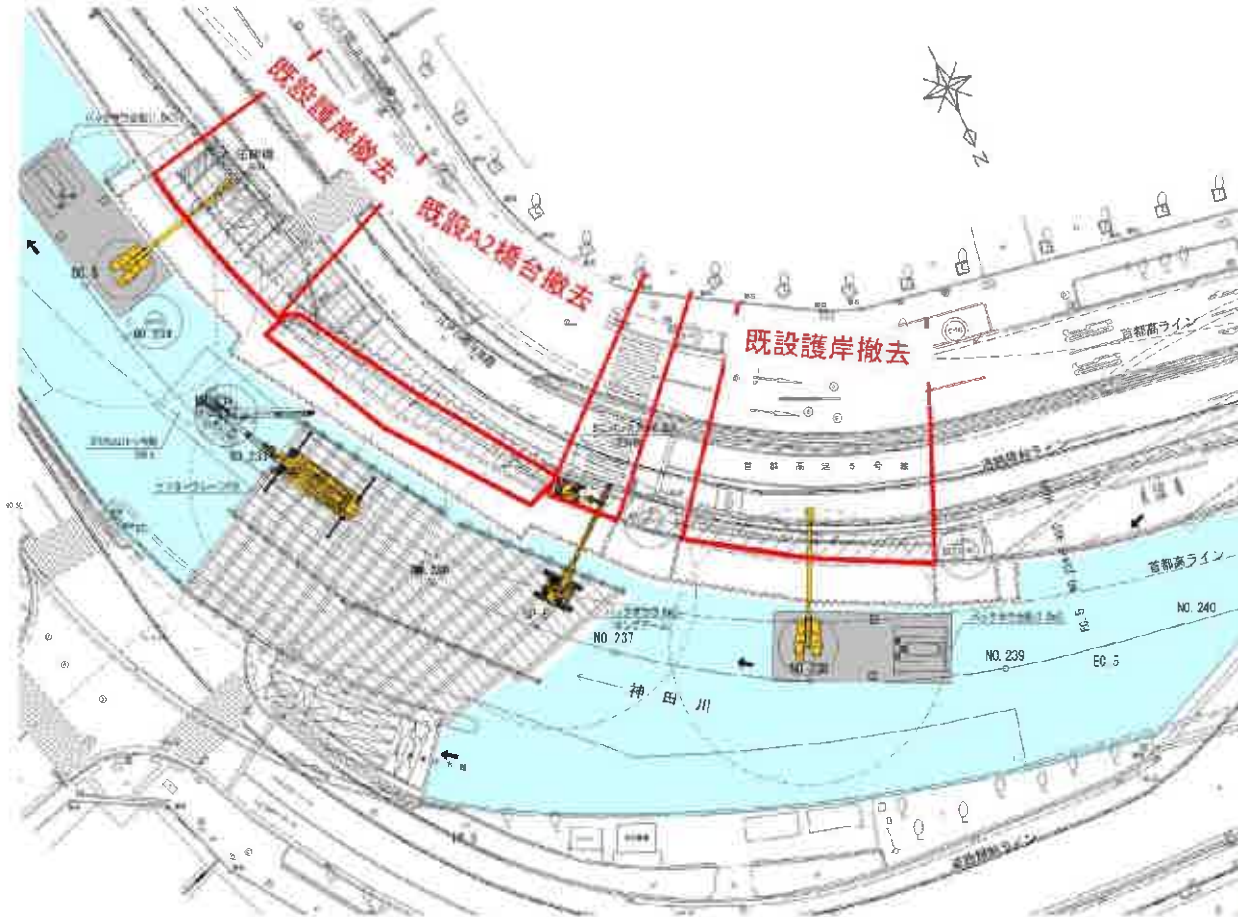
既設護岸・橋台撤去に先立ち、右岸側搬入路・背面の掘削を行います。



⑥構造物取壊し工

作業土工と並行し、既設護岸・橋台を水上施工、陸上施工にて撤去を行います。

施工状況(水上施工)



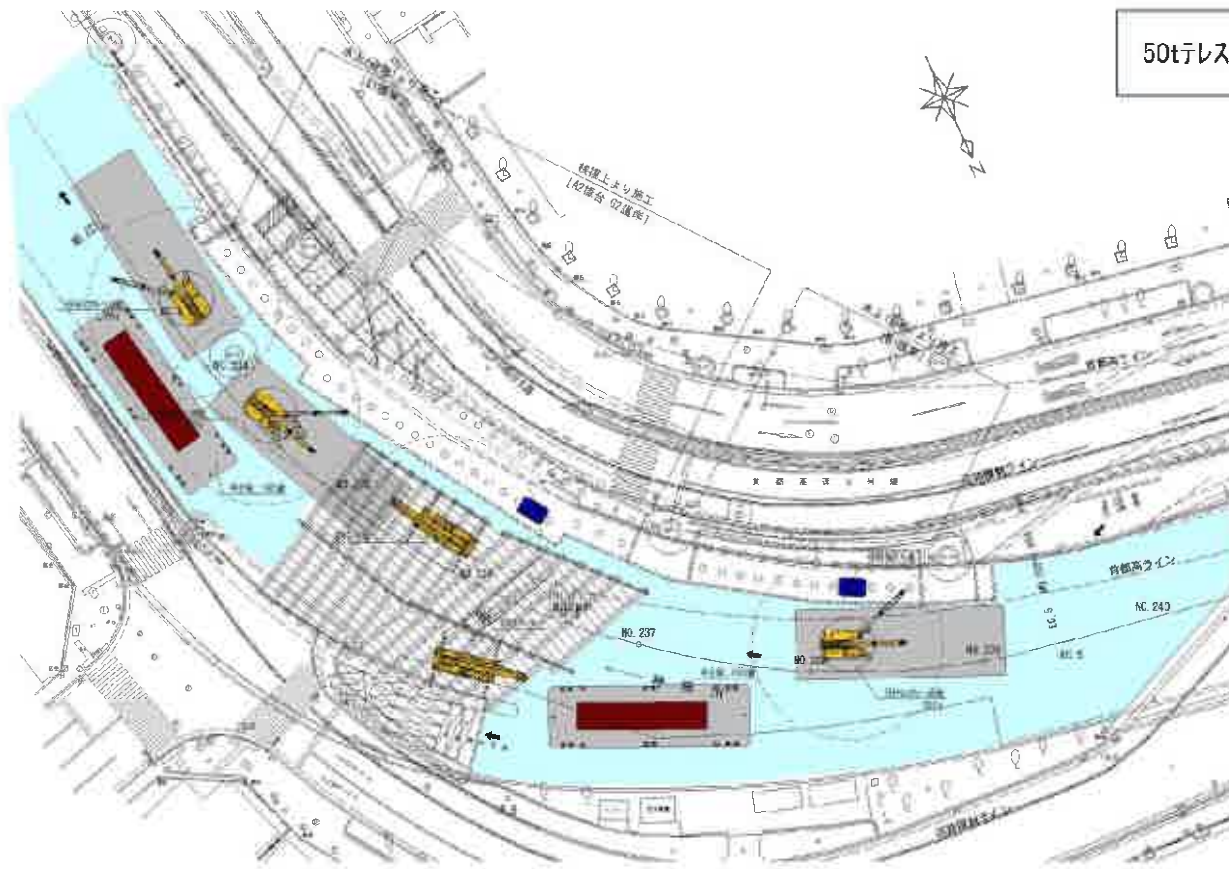
施工状況(陸上施工)



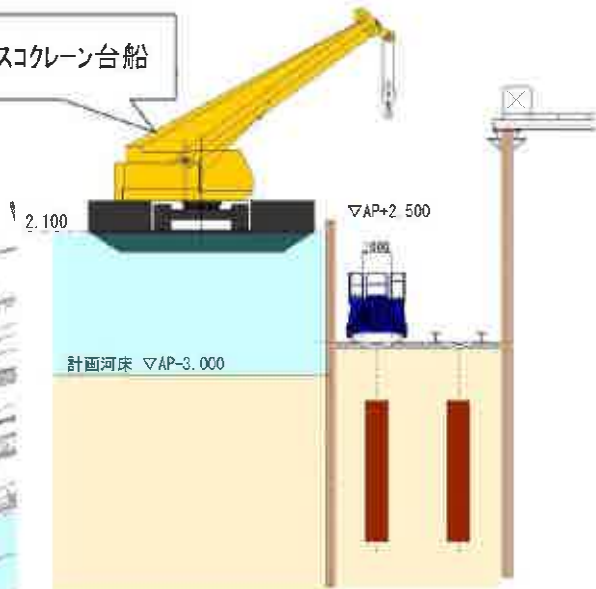
⑦構築工（鋼管杭）

既設護岸・橋台撤去完了後、護岸・橋台の基礎となる鋼管杭の圧入を行います。

施工状況（水上施工）



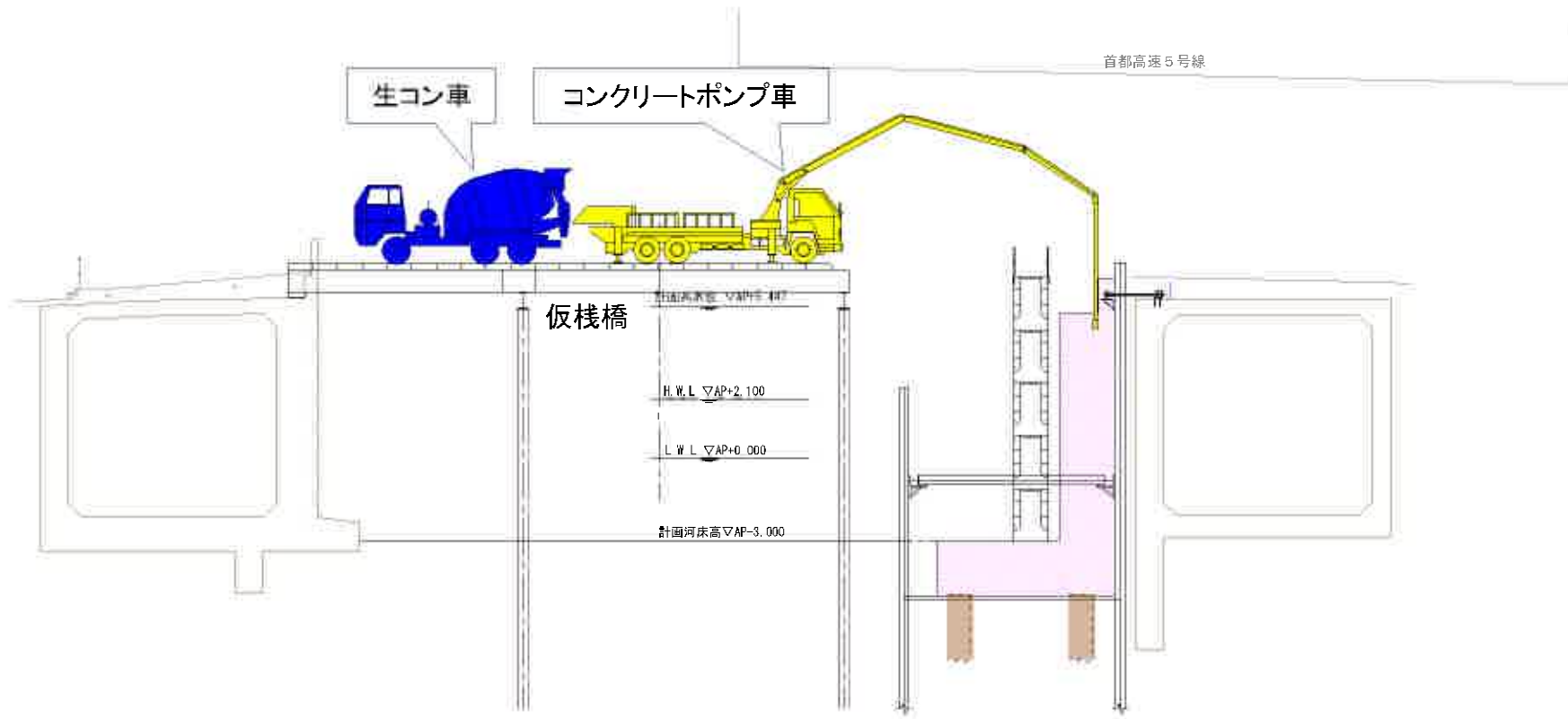
50tテレスコプレン台船



施工イメージ

⑦構築工

基礎杭(鋼管杭)打設後、新設護岸・橋台の構築を行います。
水路側のコンクリート面には、化粧型枠(石布積み)を使用します。



作業時間・休工日

作業時間 【通常作業】 8:00～18:00
【夜間作業】 20:00～ 6:00

※作業前点検、後片付け・清掃を前後30分程度行います。

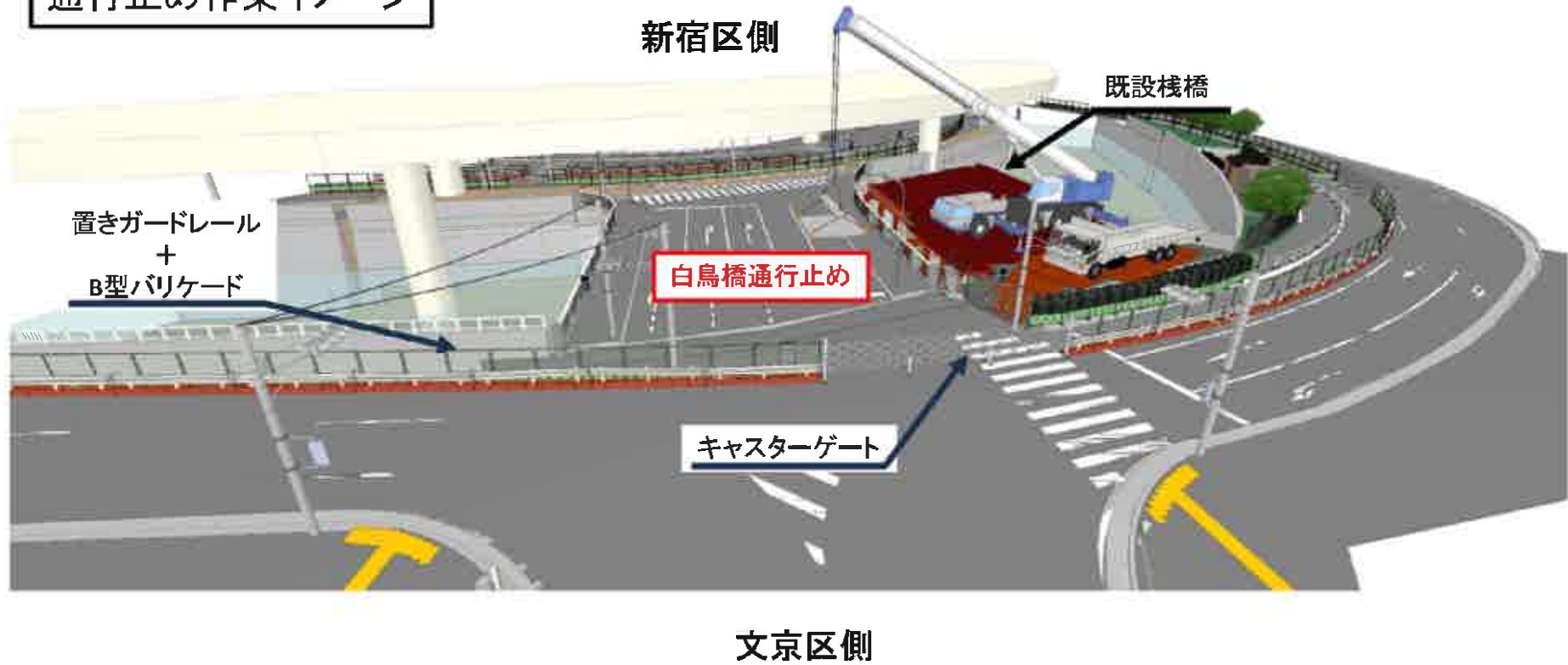
★白鳥橋車両通行止め期間上部工施工期間を含む
・令和6年5月17日～令和9年度末(予定)
歩行者通行止め期間上部工施工期間を含む
・令和6年6月中旬～令和9年度末(予定)

休業・休工日  土、日曜日・祝日・年末年始、夏季休暇

※天候不順や進捗状況により、休日等に作業を行う場合があります。

通行止めイメージ

通行止め作業イメージ



通行止め迂回路【車両】

令和6年5月17日以降（予定）



一部工事期間通行止め迂回路【歩行者・自転車】

一部工事期間中、下記ルートにて歩行者・自転車のみ通行することが可能です。

通行可能期間

・令和6年5月17日～令和6年6月中旬まで(予定)



通行止め迂回路【歩行者・自転車】

令和6年6月中旬以降（予定）



環境対策について

本工事の施工にあたっては、地域の生活環境の保全を図るよう努めます。特に以下の事項に留意しながら工事を行います。

- ・本工事に使用する建設機械については、低騒音・低振動型建設機械、排出ガス対策型建設機械を使用します。



排出ガス対策型建設機械



低騒音型建設機械



超低騒音型建設機械

環境対策について

- ・ 振動・騒音計にて現場の振動・騒音を測定し、基準値を超えない様注意しながら施工します。

基準値

振動 70デシベル

騒音 80デシベル



- ・ 現場内での工事用車両の走行は、時速10km/h以下の運転を徹底し、振動・騒音の軽減に努めます。また、必要に応じて散水を行い、周辺へのホコリ等の飛散を防止するように努めます。

連絡先・お問い合わせ先

●工事に関してのお問い合わせ

(受注者)真柄建設株式会社 神田川作業所

連絡先☎ 03-3868-3037

受付時間:(平日)午前9時～午後5時

●事業に関してのお問い合わせ

(発注者)東京都第六建設事務所 工事課 河川工事担当

連絡先☎ 03-3882-1482

受付時間:(平日)午前9時～午後5時